

Hortonworksはどの程度急速に成長を遂げているのでしょうか？

現代をリードする商業デベロッパーでApache Hadoopのディストリビューターも務める同社は2011年に創業したばかりにも関わらず、すでに複数組織、複数の国、複数通貨取引のように「複数」という言葉を使用するビジネスに成長しています。

課題

イノベーションを基礎とするHortonworksのビジネスHortonworksは創立当初から、同じ思考を共有する財務管理ソリューションを求めてきました。このため、このオープンソースデータ企業は、Workday Adaptive Planningの採用に踏み切りました。ボタンをクリックするだけで簡単に主要業績評価指標をドリルダウンし、従業員の増加に与える影響を予測できます。可視性により財務管理は、労働力の追跡や費用の管理以上の業務をこなせるようになっています。分析という武器を手にしたHortonworksは、継続的なイノベーションの競争情勢において優位な立場を確立しています。

- ・複数の国・通貨で急成長を遂げる企業に対応するプランニングおよび分析
- ・企業全体の予算管理、プランニング、レポート作成のプロセスを簡素化
- ・分散調整で迅速なプランニングを実現

“

Workday Adaptive Planningは、当社の成長速度に対応できる重要な戦力です。Workday Adaptive Planningがこの世から消えてしまったら、私は腕をもがれたようなものです。

DAN BRADFORD 氏
HORTONWORKS、財務VP

活動成果

- ・詳細な「what-if」分析を使用したより高精度・高頻度のプランニングであらゆる主要シナリオをモデル化
- ・更新が簡単、18か月のローリング予測が企業の拡張を支援
- ・前提条件の変更に対する即座の分析が、より詳細な情報に基づいたより迅速な意思決定を促進



Overview

- ・事業内容：100% オープンソースのApache Hadoop®データプラットフォームの開発、ディストリビューション、サポート

詳細／結果

Hortonworksの財務VPであるDan Bradford氏によると、Palo Altoに本社を置く同社は、従業員数増加の管理から毎週の財務予測の作成まであらゆる業務にWorkday Adaptive Planningを使用しているそうです。「当社は成長が速い企業で、いまだに人材を新規雇用し、世界に向けて拡大し、取引する通貨の数も増えています」とBradford氏は述べています。「Workday Adaptive Planningは、当社の成長速度に対応できる重要な戦力です。Workday Adaptive Planningがこの世から消えてしまったら、私は腕をもがれたようなものです」Bradford氏がいなければ、Hortonworksはいまだに時間のかかるオンプレミスのFP&Aソリューション（業界をリードする企業には相応しくない旧式モデル）を使用していた可能性があります。しかし2011年6月にBradford氏は貴重なキャリア経験を携えてHortonworksに入社しました。Bradford氏は次のように述べています。「わたしはプロフェッショナルサービスコンサルタントであった2008年以来様々な勤務先でWorkday Adaptive Planningを使用してきました。また不動産会社に勤務したときには、30～40件の予算を管理する責任を担っていました。そのためHortonworksに入社したとき、より効率的なプロセスが必要だと気づき、すぐにWorkday Adaptive Planningを実装しました」

より深くより正確な洞察

Bradfordは次のように続けます。「当社ではNetSuiteコネクターを非常に気に入っています。業務で損益計算書の調整にこれを使っているのですが、分散が素早く見つかって調整できるので、データの最も重要な部分にフォーカスできます。そして各四半期末には、NetSuiteからコストの実績をインポートして、取締役会に企業の業績レポート一式を提供します」。「Workday Adaptive Planningを使用すると、スプレッドシートの入力や改訂作業に8時間を費やす代わりに、重要な戦略的タスクに多くの時間をかけられるようになります。Workday Adaptive Planningがプランニングとレポート作成を合理化してくれたので、今のところFP&Aディレクターを雇用する必要性を感じていません。これだけでも会社にとっては大きなコスト節約です」とBradford氏は述べています。

従業員の増加に重要な役割を果たすWorkday Adaptive Planning

Bradford氏によると、人材がHortonworksの主要コストセンターだそうです。そのためWorkday Adaptive Planningは会社成長のために最も重要な役割を果たしています。Bradford氏は次のように述べています。「わたしはWorkday Adaptive Planningを使用して、新入社員と雇用予定者を追跡しています。Workday Adaptive Planningを使用すると、人数の前提条件を変更し、それをビジネスモデル全体にグローバルに適用し、支払給与税または人員割り当てへの影響を確認する作業を瞬時に行えます。ボタンを1回だけクリックして驚きました！ 経営陣と話し合いたい多数のレポートをきれいに整頓してまとめてありますが、このタスクはWorkday Adaptive Planningがなければ膨大な時間がかかるはずです」

経営幹部に対して迅速な回答

Bradford氏の職務は要員と費用の追跡・管理だけではありません。Hortonworks経営陣からの成長と業績に関する質問に回答することも含まれています。かつてBradford氏はほとんどの時間をその業務に費やし、重要な戦略的イニシアチブに割く時間が奪われていました。現在、Bradford氏は質問にうまく対処しながら、急成長している企業で重要な役割である戦略的財務リーダーとしての立場を確保しています。

“

わたしには Workday Adaptive Planningの投資は必ず利益を生むと瞬時に分かりました。それは財務計画で最優先されることです。

DAN BRADFORD 氏
HORTONWORKS、財務VP

